

日本人のためのベトナム語の発音 レベル 1

Phát âm tiếng Việt cho người Nhật Bản <cấp 1>

SAMPLE

20060331 版

レベル 1 読み上げ (1)

これからベトナム語の発音の勉強を始めましょう。

ベトナム語の発音は、中国語にあるような声調が 6 つあることで有名です。また、日本語にない音の区別がたくさんあり、日本語よりも音の区別をずっとはっきりと発音します。カタカナを読み上げるような発音では、全く通じません。ですから、一般にベトナム語の音声はとても難しいといわれているのも事実です。

しかし、一方で、ベトナム語の音声はとても変化に富んでいて、日本語にはない楽しさがあります。音の高低の変化が豊かで、女性ならまるで小鳥が歌っているようです。また、日本語よりもずっとリズムカルに、にぎやかに話します。ベトナム人の話を聞いていると、彼らの表情の豊かさもあいまって、お芝居を見ているように引き込まれてしまいます。

難しいといわれてはいますが、ベトナム語の発音のしかたは、幸いつづり字にすべて記されていますから、読み方のルールさえ覚えてしまえばすぐに読むことができます。ベトナム語の文法はやさしいですから、発音さえ得意になれば8割はマスターしたようなものです。

日本人の大人にとって、勉強には時間がかかりますが、少しずつ体系的に練習すれば必ずできるようになります。豊かなベトナム語の音の世界に遊びに行くつもりで、勉強をはじめましょう。

レベル1では、ベトナム語の発音全体をざっと紹介します。一つ一つの音の違いなどについては、まだ知る必要はありません。まずは綴りの読み方に慣れることが目標です。

目次

レベル 1 - 1	表記	-4
レベル 1 - 2	声調	-8
レベル 1 - 3	頭子音	-10
レベル 1 - 4	母音	-14
レベル 1 - 5	末子音	-17
レベル 1 - 6	介母音、二重母音、末子音 (わたり音)	-20
レベル 1 のまとめ		-22

レベル1-1 表記

ベトナム語はアルファベットで書きます。特別な文字がいくつかあるほか、声調の記号も加えて書きます。発音は、すべて文字に表されていますので、その通りに読めばよいのです。

綴りと音との対応は、私たちになじみのある英語やローマ字の読み方とは少々違ってしますので、まずは慣れましょう。

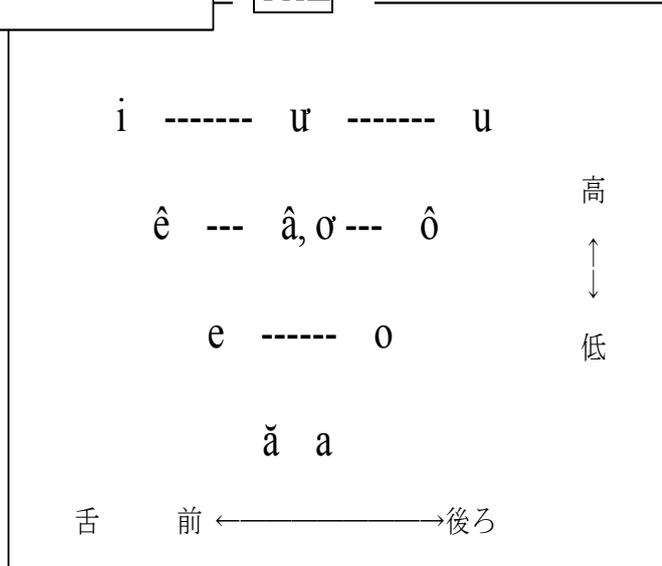
ベトナム語は、方言によって発音がいろいろに異なります。ここでは、共通語である北部方言の読み方を紹介しましょう。

母音 11 個 **Tr.1**

a	日本語のアよりも顎を大きく開け、「エ」を言う時のように舌を前に出します。
ă	上の a と発音の仕方は同じですが、短く言います。
â	日本語の「ア」より顎を閉じ、舌をやや前に出して、「ア」と「オ」の中間のような音にします。
e	日本語の「エ」よりも唇を横に強く引き、顎を大きく開き、舌を前に出します。
ê	日本語の「エ」よりも唇を横に強く引き、顎を小さく閉じます。
i	日本語の「イ」よりも唇を横に強く引きます。
o	「ア」を言うつもりで口を開き、唇をやや丸めて言います。
ơ	「オ」を言うつもりで口を開き、唇を横に引きます。
ô	日本語の「オ」よりも唇を丸めて前に細く突き出します。
u	日本語の「ウ」よりも唇を丸めて前に細く突き出します。
ư	「ウ」を言うつもりで口を開き、唇を横に引いて言います。

母音と舌の位置の図

Tr.2



(頭) 子音 **Tr.3**

ba	「バ」の音ですが、いわゆる「無気音」です。唇を強く閉じ、息を全く出さないようにして開きます。
pha	「ファ」の音ですが、上の歯で舌の唇を押さえて言います。
va	「ヴァ」の音です。上の pha と同じように、上の歯で舌の唇を押さえて言います。
ma	「マ」の音です。
ta	「タ」の音ですが、いわゆる「無気音」です。舌を歯茎にあて、息を全く出さないようにして開きます。
tha	「タ」の音ですが、いわゆる「有気音」です。上の t の音に対し、こちらは息を出す音がはっきり聞こえるように言います。
ɖa	「ダ」の音ですが、これも「無気音」で、舌を歯茎にあて、息を全く出さないようにして開きます。
sa / xa	「サ」の音です。s の音は、「シャ」と読まれることもあり、区別しません(特に南部)。x は「サ」と読みます。
cha / tra	北部ではどちらも「チャ」の音です。南部などの方言では、tr は、舌先を反り返らせて出す音です。
da / gia / ra	北部ではすべて「ザ」の音です。r の音は、気をつけて読むと、巻き舌のラの音になることもあります。地方によってヤ、ジャなどいろいろな読まれます。
na	「ナ」の音です。

la	「ラ」の音ですが、日本語の「ラ」よりも、舌を歯茎にべったりと付けて発音します。
nha	「ニャ」の音です。
y	yê- という組み合わせしかありません。「イエ」と読みます。
Ca / ki	「カ」の音ですが、いわゆる「無気音」で、息を全く出さないように発音します。ca (â, ă), ki, cu (u), ke (ê), co(ɔ,ô) とつづります。
kha	ca に対して、息を出す音がはっきり聞こえるように発音します。
qua	qu - という組み合わせしかありません。qua は「クワー」と読みます。
ga	「ガ」の音ですが、日本語の音と違い、閉鎖させず摩擦させて出す柔らかい音です。 ga(â, ă) ghi gu(u) ghe(ê) go(ɔ,ô) とつづります。
nga	いわゆる「鼻濁音」のような音で、鼻から「ンガー」のように発音します。 nga(â, ă) nghi ngu(u) nghe(ê) ngo(ɔ,ô) とつづります。
ha	「ハ」の音ですが、日本語と少し違い、摩擦音が少ない柔らかい音です。特に「ヒ・フ」は、声門（喉の奥）で摩擦させて発音し、舌や唇をしません。

(末) 子音 **Tr.4**

-am	「ム」というように唇を閉じます。
-an	「ン」ですが、「ナ」を言うときのように、舌を歯茎にぴったりと付けます。
-anh	「ニャ」を言うときのように、舌を歯茎の後ろのほうにぴったりと付けます。北部では、-anh は「アイン」と読みます。
-ang	「ンガ」と言うときのように、舌の奥を上あごの奥にぴったりと付けます。北部方言では、-ông、-ong では、「m」を発音するときのように、唇を閉じます。
-at	「ト」を言うときのように、舌を歯茎にぴったりと付け、息の流れを止めます。 止めたまま、開く音は出しません。
-ap	「プ」を言うときのように、唇をしっかりと閉じ、息の流れを止めます。 止めたまま、開く音は出しません。

レベル 1 - 2 声調

声調というのは、一つの語の中で、音の高さをいろいろに変えて、それで意味の違いを表すものです。

ベトナム語には 6 種類の声調があり、それぞれ名前がついています。声調はすべての語に記号で記されています。声調の記号は母音の上に書くのがルールです。

声調が違くと、語の意味が変わってしまいますので、気をつけて発音しなければなりません。

声調の記号は全国共通ですが、その読み方には方言差があります。ここでは北部方言の読み方を紹介します。北部方言では、声調の違いを最もはっきり発音します。

Tr.6

a	平らな声調	普通に話すときに比べて少し高い声で、発声練習をするように「アー」と伸ばします。
á	鋭い声調	普通の声より少し低いところから開始し、平らな声調よりも高いところまで、滑らかに音を高くしていきます。
à	下がる声調	やや低く開始し、徐々に低くします。または、少し低い高さのまま伸ばします。このとき、ため息をつくように、少し氣息を含ませます。
ǎ	尋ねる声調	少し高く開始し、急に下降させます。末尾で再び上昇させる場合もあります。
ã	転ぶ声調	少し高く開始し、途中で一度声門を閉じて声を止め、再び声門を開いて前よりも高い音まで上昇させます。声門を閉じるときの雑音を出すようにします。
ạ	重い声調	下がる声調と同じようにやや低く開始しますが、途中で声門を閉じて、すぐに声を止めてしまいます。声門を閉じるときの雑音を出すようにします。

練習

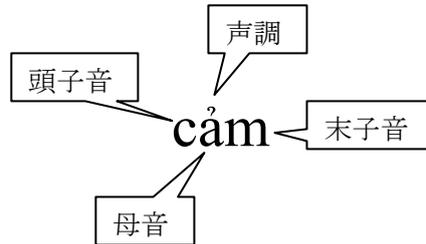
1. CD のあとについて読みましょう。 **Tr.7**

(1) ma má mà mả mǎ mạ

(2) nhu nhú nhù nhủ nhũ nhụ

レベル 1 - 3 頭子音

ベトナム語の音節は、[頭子音 + 母音 + 末子音 + 声調] の4つの要素から成っています。



1-1で紹介したように、ベトナム語の頭子音には、日本語にない音がいろいろあります。これらの発音には、ベトナム人に通じやすくするポイントがあります。下の説明に従って練習してみましょう。

・有気音と無気音

例えば、「たぬき」と「かたな」の「た」の音を比較してみましょう。「たぬき」のほうは、口から少し息が出る人が多いと思いますが、「かたな」のほうはあまり出ないと思います。怒ったり勢いよく言うときには、息がたくさん出るでしょう。でも、言葉の意味は同じです。このように、日本語のことばは、息が出るか出ないかによって意味が変わることはありません。

一方、世界の言語には、発音するとき、息を出すか出さないかによって意味を変えるものがあります。このような場合、息をたくさん出す音を「有気音」、出さない音を「無気音」といいます。有気／無気の対立をたくさんもつ言語としては中国語が有名ですが、ベトナム語にもあります。

Tr.10

有気音	無気音
-	ba
tha	ta
-	đá
-	ca, ki

ベトナム語の場合、有気／無気のペアがあるのは tha / ta です。この音を発音するときには、息の有無で意味が変わってしまいますので、注意しなければなりません。

Tr.11

- 例) tay (名詞：手) thay (動詞：換える)
tủ (名詞：たんす) thú (動詞：～してみる)
tiếp (動詞：接する) thiếp (名詞：カード)

レベル1のまとめ

ベトナム語の綴りの読み方は、だいたいすべてわかるようになりました。たくさん読む練習をして、つづりと発音の仕方に慣れるようにしましょう。

ではこの課では、ベトナム語の食べ物の名前を読んでみましょう。あとで、CD を聞いてみましょう。また、下の 1～24 から、言葉の意味を選んでみましょう。

Tr.35

bò ()	phở ()	đĩa ()	nộm ()
gà ()	gỏi ()	súp ()	vịt ()
sữa ()	canh ()	thịt ()	bún ()
nem ()	nước ()	chè ()	chả ()
lợn ()	trứng ()	mận ()	khoai ()
mãng ()	rau ()	kem ()	cá ()

- | | | | |
|------------|-------------|----------|---------|
| 1. アイスクリーム | 2. 魚 | 3. 牛 | 4. フォー |
| 5. 牛乳 | 6. 豚 | 7. 春巻 | 8. 卵 |
| 9. サラダ (北) | 10. サラダ (南) | 11. 皿 | 12. 汁 |
| 13. 水 | 14. あんみつ／お茶 | 15. 肉団子 | 16. 肉 |
| 17. 生ビーフン | 18. すもも | 19. 芋 | 20. スープ |
| 21. あひる | 22. たけのこ | 23. 葉物野菜 | 24. 鶏 |